

CHALLENGE
 まつばら和生
 市政報告
 CHALLENGE

2004年 夏号
 …発行所…
 まつばら和生
 後援会
 岐阜市末広町12番地
 電話 264-4853

産廃・合併・廃線、市の反省点を明確に！

【議会報告】

▼五月の臨時議会から、松原和生は、文教委員会（市民参画部、教育委員会、薬科大学、女子短期大学を所管）の所属となり、産業・建設・厚生・総務と合わせ、六年目で五つ全ての常任委員会を経験。今後の幅広い議員活動に活かしていきたいと思えます。また、岐阜市監査委員に選任され、税理士出身の委員らと四人で市の行政の監査に当たることとなりました。監査委員は法令に基づく強い権限を持ち、定期監査・例月現金出納検査・決算審査・行政監査・財政援助団体等の監査・住民監査請求に基づく監査等々を実施し、職務上知り得た秘密については守秘義務も課せられます。市民の目線に立った厳しいチェックを心がけ重責を果たしてまいります。また、岐阜市都市計画審議会委員、岐阜市青少年会館運営委員会会長に就任しています。▼六月議会では、各会派から「産業廃棄物の不法投棄問題、市町

村合併問題、名鉄廃線問題」について質問が集中しました。私たち市民ネットクラブからも、代表質問者が前述の三項目について厳しく市の対応を糾しました。松原和生は一般質問に登壇し「水防団員の任務の重要性（都市防災部長兼消防長）、景観緑三法と市の景観行政（助役・まちづくり推進部長）、インターネットの持つ危険性の指導（教育長）、大型プロジェクトに係る検討委員会（市長）」の各項目について市の姿勢を糾しました。

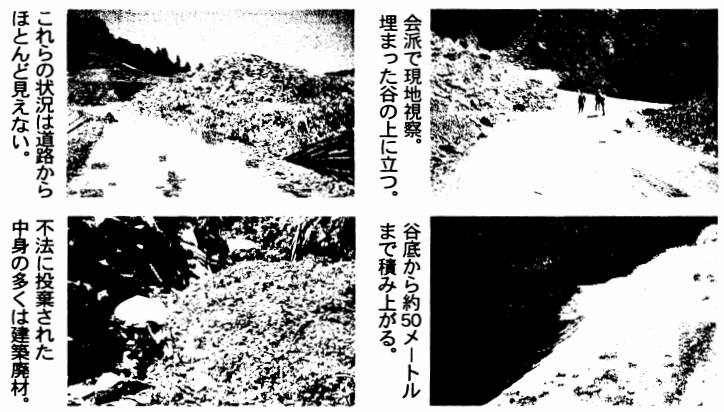
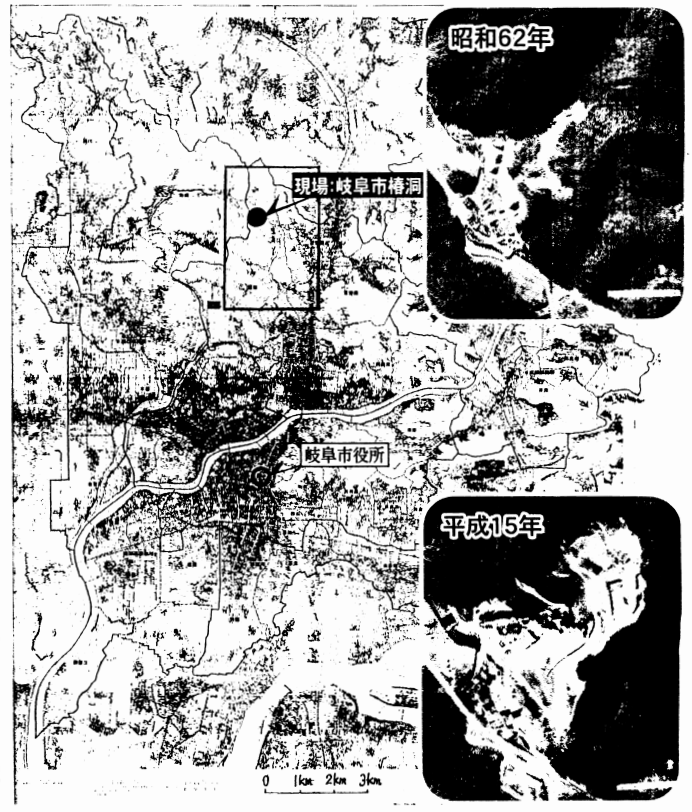


未来への責任を果たすために！

※岐阜市ホームページ
<http://www.city.gifu.gifu.jp>
 の市議会↓本会議録検索にて、全ての議員の質問・答弁が、議場での言葉のまま公開されています。是非ご覧下さい。

【反省点を明確に】

▼椿洞の山林における全国最大規模（五二万坪）の㈱善商の産業廃棄物不法投棄について、皆様にご心配をおかけしていますことをお詫び申し上げます。現在、現状把握・環境調査を急ぎ進めています。また、過去の市の対応に問題が見られ、第三者による検証委員会を設けて究明を行っています。四月に新聞社が処理費に約五百億円（他県の事例と載せた写しを合併反対派が配布していました。しかし、実際には、環境調査の中間報告で基準値を超過有害物質は見られず、処理の方策によつては相当低額に抑えることが可能となり、国の補助金を計算すれば、岐阜市の体力なら乗り切れる範囲内に納まると見えています。しかし、本来不必要なお金を税金から投入することに間違いありません。㈱善商への苦情は昭和六三年からあり、市に甘さや対応不足があったと指摘されています。地域住民の不安を一刻も早く解消しなければなりません。関係者の責任や背景を追及しないままでの支出は、到底理解が得られないと思っています。



「市長！」市政の熱い思いを直談判。

岐阜市議会議員
松原和生
 〒五〇〇一八〇四二
 岐阜市末広町十一番地
 電話・FAX 二六四一四八五三
 E-mail kazuomg@ds.dion.ne.jp
 ●市政への「意見」…ご相談…お気軽にご連絡ください。

「岐阜市と合併せず」

＜北方町合併住民投票結果＞

岐阜市などと合併しない	3,956(52.1%)
岐阜市などと合併する	3,605(47.5%)
無効	31(0.4%)

(選挙区別)

再住民投票

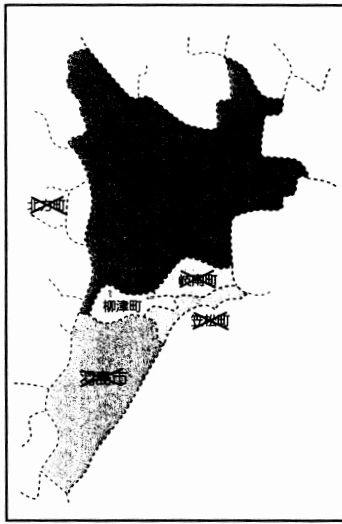
得票率52% 町長「結果尊重」

北方町と岐阜市との合併住民投票の結果、合併しない票が過半数を占めた。町長は「結果を尊重し、合併しない」と述べた。



町と議会 歩み寄り必要

町長は「合併しない」と述べたが、議会側は「合併を望む」という意見が強い。両者の歩み寄りが求められる。



▼広域合併（羽島市、岐南・笠松・柳津・北方町）は、柳津町を除く一市三町が相次いで離脱し枠組みが崩れました。五月には調印が済んでいたはずだったが、残念でなりません。産廃問題の影響が大きいとマスコミは論じていますが、背景には議員の身分を失う不満と、岐阜市のおごりへの抵抗があったと思われる。不満分子を合併の大義を抑えていたところに産廃が引き金を引いて暴発したのです。今後は、残された柳津町との合併（平成十八年一月に延期）を成功例と言われるよう推進し、将来必ず訪れる再度の合併話の際に、

揺るぎない信頼を受ける県都の姿を築いておくことが肝心です。

▼名鉄撤退（来年三月末）後の三線（市内線・揖斐線・美濃町線）の存廃問題について、市は存続を断念しました。苦汁の思いでありました。議会の中で線路に一番愛着を持っているのは名鉄出身の私だと自負しています。しかし、ずっと取り組んできたからこそ、困難な理由をデータとして一番分析できているのにも否応なく私です。利用者の減少、軌道敷内を走る車、認められない安全島（電停のマウントアップ）…。行政



市民の足として走り続けた市内電車。狭い道路を注意しつつ進む。

が時代の流れの中でマイカー社会を選択し、公共交通を追いやってきたことを改めて反省し、今後を託すバスが同じ結果を繰り返さぬよう、公共交通を活かした人まち・環境に優しい都市づくりに取り組みなければなりません。

▼初当選から五年間、諸問題には真つ直ぐにぶつかってきました。しかし、市町合併問題に賛成派として関わる中、世の中が正論だけでは通らないことを改めて思い知らされました。岐阜市の苦境を乗り切るよう、持ち前の若さと民間企業出身の感覚で一層の努力を重ねてまいる決意です。今後とも皆様のご指導を宜しくお願い申し上げます。

時節柄、お身体ご自愛のほどお祈り申し上げます。

行事のご案内

まつばら和生 後援会親睦旅行…

松原 和生(かずお)の略歴

- 昭和39年 12月、岐阜市に生まれる。山羊座・B型 “和”を“生”む人物にと「和生」と命名
- 昭和62年 愛知大学法経学部法学科を卒業
- 昭和62年 名古屋鉄道(株)に入社 営業推進部リーダー、岐阜支配人室係長
- 平成11年 岐阜市議会議員に初当選(34才) 経済活性化対策副委員長 総合交通対策副委員長を歴任
- 平成15年 岐阜市議会議員に二期目当選
- 現在 文教委員会委員 済み問題対策特別委員会委員 高齢少子化社会対策特別委員会委員 岐阜市監査委員 岐阜市都市計画審議会委員 岐阜市青少年会館運営委員会会長
- 地域にて… 金華自治会連合会相談役 金華ふれあいクラブ連合会相談役 金華小学校PTA会計監査 など
- 〈資格〉 教員免許 高校・中学(社会) 一般旅行業務取扱主任者
- 〈家族〉 妻と長男(金華小学校)、次男(岐阜幼稚園)の4人家族

世界の花が集まる場所へ… 浜名湖花博

- ◆ 出発日 平成16年9月11日(土) 日帰り
- ◆ 集合 伊奈波神社広場 午前8時
- ◆ 会費 7,400円・6,500円(65才以上) (車内のお菓子・お飲み物付)
- ◆ 行程 伊奈波神社～三ヶ日・ハマナコスタ(昼食)～浜名湖花博～伊奈波神社(午後7時頃予定)
- ◆ 申込先 まつばら和生後援会 まで 岐阜市末広町12番地 TEL264-4853

※9月5日までにお申し込みください。但し定員になり次第締め切らせていただきます。

《浜名湖花博》参加申込書 平成 年 月 日

ご氏名	お電話		
ご住所	65才以上の方は ○をつけて下さい		

※ ご記入の上、会費を添えてお申し込みください。